

「2025年法学検定試験」 身障者等受験特別措置申請書

(フリガナ)	ホウガク ハナコ	記入欄	受験するコース
氏名	法学 花子	<input checked="" type="radio"/>	ベーシック〈基礎〉コース
生年月日	2007年4月2日		スタンダード〈中級〉コース
E-mail	aaabbb@cde.com	電話番号	アドバンスト〈上級〉コース
住所			
出願方法 (○をつけてください)	1. 願書郵送 2. WEB 3. コンビニ店頭設置機械		

1. 障がいの状況

該当の記入欄に○を付けてください。

状況		記入欄
(1) 視覚障がい	音声による読み解きを必要とする者 ^{※1} 弱視 ^{※1} 視能率の低下 ^{※1}	<input checked="" type="checkbox"/>
(2) 聴覚障がい		
(3) 肢体不自由	座位を保つことが困難 筆記が困難 ^{※1} 歩行が困難	<input checked="" type="checkbox"/>
(4) その他 上記事項以外の場合や補足するべき事柄がある場合は、その状況を具体的にご記入ください。		

※1…審査により試験時間延長を考慮。時間延長の場合は別室受験とします。

2. 希望する措置

該当の記入欄に○を付けてください。また、付け加えるべき事項があれば備考欄にご記入ください。

複数の項目をご希望いただいて結構ですが、審査のうえ決定しますので、必ずしもすべてを許可するとは限りません。また、実施会場等の都合で、対応できない場合もあります（イスや机の形状がご希望に添えない、駐車場の用意がない等）。

特別に措置する事項		記入欄	備考
(1)視覚障がい	ボランティアスタッフ ^{※2} による読み上げ・代筆による試験		
	拡大した問題用紙の使用	○	
	解答方法の特別措置（拡大マークシートへのチェック方式／PC入力）	○	拡大マークシートへのチェック解答を希望
	拡大読書器の持参・使用		
	拡大鏡の持参・使用	○	
	照明器具の持参・使用		
(2)聴覚障がい	補聴器（FM式不可）の持参・使用		
	注意事項等の文書による説明		
	座席を最前列に指定		
(3)肢体障がい	拡大した問題用紙の使用		
	解答方法の特別措置（拡大マークシートへのチェック方式／PC入力）		
	車椅子に乗ったまま受験 (車椅子の床からアームレストまでの高さ： 70 cm)	○	
	車椅子から可動式イスに移って受験		
	松葉杖等の使用（置き場の確保）		
(4)その他	試験室を1階に設定（EVがあれば上層階可）	○	
	常備薬の服用・使用およびこれに伴う水分の補給		
	身障者用トイレに近接する試験場の指定	○	身障者用トイレがあれば近接していなくても構いません
	普通トイレに近接する試験場の指定		
	試験会場への乗用車での入構・駐車 (車種・色・車両ナンバー・運転手をご記入ください)	○ 入構	
	記入欄：車種：メーカー名 車種名 色：黒 車両ナンバー：東京300と1111 運転手：母親	駐車	
	試験室までの同伴者の付添い ^{※3}		
試験中の同伴者の待機（別室） ^{※3}			
【その他希望措置があれば以下にご記入ください】			

※2…当試験では、ボランティアスタッフの手配は行いません。

※3…当試験では、介助有資格者の手配は行いません。また、安全面の観点からスタッフ（無資格者）が介助することはいたしません。介助が必要な場合は、必ず付き添いの方をご同伴ください。

事務局記入欄